

このメールは、日本女性薬剤師会が企画するセミナー・研修等に参加された皆様に BCC でお送りしております。
既にセミナー等に参加申し込みしている皆様にも重複してお知らせしておりましたらお許しください。

<目次>

・11 月のトピックス

11 月 1 日はいい医療の日(日本医師会)

・日女薬プレコンセプションケアに関するアンケートへの協力をお願い(一次締め切り 10 月 30 日！)

・日女薬研修・セミナーのご案内

① スマートスタディ e-learning プライマリ・ケア現場での女性の診かた講座が新たに開講！

② 四国ブロック会講演会(2026 年 11 月 22 日)

③ 関東ブロック大会開催のご案内(2026 年 11 月 22 日)

④ 薬剤師継続学習通信教育講座 2026 年度スクーリング講座(佐賀県薬剤師会 男女共同参画委員会共催) ～ハイブリッド開催～(2026 年 12 月 13 日)

⑤ 2026 年度第2回医療安全 Web セミナーのご案内(2026 年 12 月 20 日)

・日本薬剤師会学術大会 in 新潟参加報告

・日本プレコンセプションケア研究会のホームページのご紹介

・厚生労働省ホームページ情報

★11 月のトピックス

11 月 1 日はいい医療の日(日本医師会)<https://www.med.or.jp/people/iiryoy/>



日本医師会では、より良い医療のあり方について、国民と医師が共に考えながら、更なる国民医療の向上に寄与していくことを目的に、設立記念日である 11 月 1 日を語呂合わせにより「いい(11)医(1)療の日」として、2017 年に制定しました。皆さんに、この日をきっかけとして、ご自身のみならず、ご家族の健康について考えてもらいたいとの思いが込められています。[11 月 1 日は「いい医療の日」 | 日本医師会](#)

「いい医療の日」のロゴマークには、穏やかな表情の人(国民)と、それに寄り添う人

(医師)を表現し、寄り添う人はハートを模しており、「医療」「安心」「温かさ」といった意味が込められています。

いい医療の日をきっかけとして

1. 予防接種をうけましょう
2. 健診・検診をうけましょう
3. 医療機関を受診してみよう
4. 生活のスタイルを見直してみよう
5. 故郷のご両親と連絡をとってみよう
6. 認知症について考えてみましょう
7. 最期について考える機会を

これらをスムーズにすすめるために、[かかりつけ医をもちましょう！！](#)

参考)[もしものとき、どんな医療やケアを望みますか | 人生会議ポータルサイト | 厚生労働省](#)

[かかりつけ薬剤師・薬局とは？ | かかりつけ薬剤師・健康サポート薬局 PR サイト](#)

★日女薬プレコンセプションケアに関するアンケートへの協力をお願い(一次締め切り10月30日！)

プレコンセプションケアの認識とサポーター講座受講の意向についてのアンケートのお願い
(一社)日本女性薬剤師会 会長 小縣 悦子

平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。本年度の学術講演会では、若年期からの健康管理を支援する「プレコンセプションケア」を主題として取り上げ、女性・男性を問わずその重要性を改めて認識いたしました。本会では、プレコンセプションケアの普及事業を基盤とし、薬剤師の視点を取り入れた女性の健康支援の推進を企画しております。

つきましては、薬剤師の皆様におけるプレコンセプションケアの理解度、役割認識、研修受講意向を把握し、「プレコンサポーター」育成の基盤整備に資するデータを収集するため、アンケート調査を実施いたします。本調査は、薬局・薬剤師を「身近な女性の健康相談拠点」として位置づけるための一助となることを期待しております。また、可能であればサポーター受講者の分類において「薬剤師」の職種を明記いただくための基礎資料としても活用したいと考えております。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、今後の事業推進のため、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。薬剤師の方であれば、男性・女性、会員・非会員を問わず幅広くご回答をいただけますと幸いです。

なお、本調査研究は佐賀県倫理審査委員会の審査を受けています。

アンケートは以下の Google フォームよりご回答いただけます。回答は匿名化(ナンバリングのみ)した上で統計的に処理し、研究以外の目的で利用することはありません。研究へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

アンケート期間:10月13日～10月30日一次締切、11月末最終締切
(10月末で中間集計を予定しています。)

<https://ourl.jp/uEjCd>



<問い合わせ先> 日本女性薬剤師会 e-mail: jwpa4189@gmail.com

★日女薬研修・セミナーのご案内

日本女性薬剤師会は通信教育講座に加え、学術講演会(ハイブリッド開催)、医療安全 WEB セミナー、臨床薬学研修や e-learning も充実し、自宅で学べる研修を多数企画しています。

① 日本女性薬剤師会 スマートスタディ eラーニング

「臨床薬学 e-Learning」—基礎から学ぶ代表的な婦人科疾患—

新たに 婦人科がん専門医から学ぶ「子宮体がん」講座が開設されました。現在7講座開講中です。受講は、初回ログインから2か月間可能

案内チラシとお申し込みはこちらから↓

①婦人科がんの薬物療法;卵巣がん 申し込みは2027年2月1日まで

②不妊症と不妊治療;保険診療から妊孕性温存まで 申し込みは2027年4月1日まで

③異所性妊娠とは?—診断と治療の実例— 申し込みは2027年5月1日まで

新着⑦婦人科がん専門医から学ぶ「子宮体がん」 申し込みは 2027 年 9 月 30 日まで



IWPA
国際女性薬剤師会

新規講座のご案内

日本女性薬剤師会 スマートスタディ・eラーニング



New!

「臨床薬学 e-Learning ⑦」
— 薬剤師が変えよう! 「女性と家族の健康」—

⑦ 婦人科が専門医込みで学ぶ「子宮体がん」

温泉川 貴由先生

(がん研究開発 婦人科、総合診療科、先端医療科)

研修プログラム (90分)

1. 講義パート (23分) 日本がんリサーチ・センターの最新データで最新のご視聴。
2. 講義パートは動画視聴可能 (動画の中心パートのみ視聴可能)
3. 質疑応答—答へる機能
4. 自己点検テストの解答
5. 自己点検テストの誤答解説の閲覧
6. アーク・0の閲覧

研修単位の認定条件

1. プログラム1) →4) を終了していること
2. プログラム3) 自己点検テストに最終的に60%以上正解していること

開講期間 2026年11月1日 (木) 9時52分~2026年10月30日 (土) の1年間

受講期間 初回ログイン受講後2ヶ月以内 (ログインありおよび翌月末日まで)

研修認定単位 1単位 (G16 研修認定テスト) *

* 2026年9月20日の臨床薬学研修会リアル受講後2単位を認定受講者は持ち替え可能

受講料 会員 2,000円 非会員 3,000円
(G16臨床薬学1単位の受講料に含む)

申込期間 2026年10月1日 (木) ~2026年9月30日 (木)
(申込方法、受講料支払いについては裏面へ)

受講申し込み要領

★ 受講には事前申し込みが必要で、申し込みは2026年10月1日 (木) ~ 2027年9月30日 (木) の一年間で随時、受付可能です。

★ 以下のURLまたは二次元コード (QRコード) が受講申し込みフォームに進み、必要事項を記入してお申込みください。

★ 申込み先を定めて、下記のURLに入社受講料をお振込みのうえ、受講申し込みフォームに必要となり入金欄に受講料の振り込みのうえに記入ください。

【受講申し込みフォーム】

<https://forms.gle/hz3t3kbcvCY4wU6>

フォーム送信後に確認メールが届きます。

確認メールが届かない場合は、お問合せにご連絡ください。



【受講料の振込み先】

★ 受講料：女性薬剤師研修会 2,000円 / 非会員 3,000円
(研修シール裏面に住所が印刷済み)

★ 振込先：郵便振替 / ゆうちょダイレクト、銀行振込 / 三井住友銀行 ① 振込先
 ② 郵便振替番号：016016-5-317917
 ③ 店名：一般社団法人日本女性薬剤師会
 ④ ゆうちょ銀行 (店名) 〇九店 (世田谷区西)
 ⑤ 口座番号：当座 01317917
 ⑥ 店名：一般社団法人日本女性薬剤師会 シンポジスト(ヤウジシカイ)

★ 振込手数料は参加者負担になります。

★ 振込名称が受講申し込みの個人名と異なる場合は入金確認が取りきれず、必ず受講申し込みの個人名でお振込みください。また必ず確認のうえ、なおお振込みのお名前を正しく記入し、送り付けてください。(例：ニジヤロウ)

★ 振込後に必ず受講確認に返事してください。ご迷惑をおかけします。

- 日本女性薬剤師会 eラーニング[受講手順](#)(2026/4/17 更新)
- [受講される皆さんへのお願い](#)(2026/5/13 更新)
- スマートスタディ受講ユーザーの動作確認環境 [動作環境表](#)

日本女性薬剤師会四国ブロック会講演会

講師 時子 先生方におかれましてはご多忙の中での開催とお礼申し上げます。
さてこの中、下記要綱に1講演を希望するお申し込みとなりました。
つきましては、ご多忙と伺いますが、ご参加頂きますようお願いいたします。
(注1)

日 時：2016年11月22日(日) 13:30～15:00

**場 所：あんしんセンター2階薬剤師会会議室
高知市丸の内1丁目7-45**

講義 1 13:30～14:00
**【高知県における災害薬事コーディネーターの取組
と薬剤師会の支援体制】**
**高知県薬剤師会常任理事
高知県災害薬事コーディネーター
長崎 大武 先生**

講義 2 14:00～15:00
【災害時、あなたにしかできないこと】
**田野病院薬師部部長兼施設設備管理者
高知県災害薬事コーディネーター
斉藤 忠生 先生**

単位申請に関してはこちら

■本日は、日本女性薬剤師会「認定次期研修制度」636：1単位として
同等申請とさせていただきます。
単位申請書についてはこちらを参考にしてください。
単位申請書 http://www.jpc.or.jp/kyouiku/kyouiku_kourei/kyouiku_kourei.html
単位申請書 jpc.yakushin@jpc.or.jp

[illegible]

④ 薬剤師継続学習通信教育講座 2026 年度スクーリング講座(佐賀県薬剤師会 男女共同参画委員会共催) ～ハイブリッド開催～(2026 年 12 月 13 日)

佐賀県薬剤師会 男女共同参画委員会 薬剤師継続学習通信教育講座
2026 年度 スクーリング講座 ご案内 ～ハイブリッド開催～

日 時：令和 8 年 12 月 13 日(日)10:00～15:30
場 所：(会場受講)佐賀県薬剤師会 2階 研修ホール
(オンライン受講)Zoom に参加
参 加 費：会 員 会費受講 3,000 円 オンライン受講 1,700 円
(通信教育講座受講費、日本女性薬剤師会会費、佐賀県薬剤師会会費)
非会員 会費受講 5,000 円 オンライン受講 3,700 円
研修単位：日本女性薬剤師会 研修単位シール G16 (3 単位取得)

プログラム

開会あいさつ 日本女性薬剤師会 副会長 宮地 節子

講演内容

① (10:00～11:10) 「近況報告 ～なぜ靴一歩目が痛いのか～」
国立病院機構佐賀病院 薬部内科部長 江藤 秀一 先生

② (11:20～12:30) 「医薬品情報の特徴、メディア・AI リテラシーへの応用」
一般社団法人日本薬業振興会 薬事情報センター長 齋藤 久志 先生
～ (12:30～13:00) 昼食休憩 ～

③ (13:00～14:10) 「現状把握 ～サタチンの重要性～」
佐賀県医療センター好生科 皮膚科部長 米倉 直美 先生

④ (14:20～15:30)
「そのお薬、お口にも影響していませんか?～使用例から考える薬料・薬料連携～」
佐賀県つるふた薬料 院長 鶴田 清大 先生

閉会あいさつ 佐賀県薬剤師会男女共同参画委員会委員長 福島あず子

⑤ 2026 年度第2回医療安全 Web セミナーの開催案内

テーマは心不全：開催日時：2026 年 12 月 20 日(日) 13:00～16:30

佐賀県薬剤師会
JWPA 日本女性薬剤師会

医療安全シリーズ企画
実践のヒントを得て
医療安全を考える！
一街の科学者として安全な薬物治療を支えるために～

2026年度 第2回
医療安全Webセミナー

テーマ 『心不全』

2026年
12月20日(日) 13:00-16:30

- ・Zoomウェビナーによるオンライン研修 定員 200名
- ・受講料 会費：3000円 非会員：5000円 学生：1000円
- ・G16 受講認定単位 2単位

お申し込み先 日本女性薬剤師会 jwpa@khh.biglobe.ne.jp

プログラム

13:10～14:10 (60分)	今日の心不全治療～御本直美と薬剤師参画 新潟大学大学院 薬学総合研究科 薬理薬内科学教授 日本心不全学会理事 鶴田 秀一 氏
14:20～15:20 (60分)	心不全治療をつなぐ薬学連携 一再入院予防を目指した病院薬剤師の取り組み～ 昭和医科大学病院 薬部部 昭和医科大学 薬学部 病院薬剤学講座 荒川 雅之 氏
15:25～16:25 (60分)	心不全患者を地域で支える薬局薬剤師による フォローアップ 一薬剤師だから気づける変化、明日からできる支援～ 一般社団法人日本薬業振興会 薬事情報 センター 村杉 紀明 氏

医療安全Webセミナー受講申込み要領

- ★ 受講には事前申込みが必要です。期限は 12月13日(日) です。
- ★ 下のURL又は二次元コードから受講申込みフォームに進み、必要な事項を入力してお申し込みください。
- ★ 申込みに先立ち、下記の申込先に受講料をお振込みのうえ、受講申込みフォームに入会及び入会費を振込みのうえご入力ください。お振込者のお名前(姓)に「1220」を付けてください。入会確認ができた時点で受講申込完了となります。
- ★ 受講料は、各自でダウンロードをお願いします。受講申込完了者にはメールでお送りいたします。

受講申込みは以下のURL
<https://forms.gle/JtY29Gf5dITJSja8>
又は右の二次元コードから

注意事項

- ・必ず、当日受講する端末(PCまたはタブレットを推奨)のアドレスをご登録ください。
- ・受講申し込みフォーム送信後に、登録アドレス宛に確認メールが届きます。確認メールが当日受講する端末のアドレスに届いていない場合はセミナー事務局(jwpa@khh.biglobe.ne.jp)に必ずご連絡ください。
- ・Zoomアプリは最新バージョンをダウンロードしてご使用ください。
- ・Zoom入室の際は、お申し込みされた氏名を明示してください

【受講料のお振込先】

- ・ 受講料： 女性薬剤師会費 3,000円
非会員 5,000円
学生会 1,000円
- ・ 振込先： 郵便振替又は銀行振込で振り込んでください。
● 郵便振替口座：00160-0-5317917
名義：一般社団法人日本女性薬剤師会
● ゆうちょ銀行(店名)ローカル(ゼロイチキョウコウ)
口座番号：当座 0317917
名義：一般社団法人日本女性薬剤師会
シャ)二ホシジョセイヤウシカイ

※振込手数料は参加者負担となります。
※お振込み後が受講申込みフォームに入力した個人名と異なる場合に該当入会確認ができないため、必ず受講申込み時のお名前でお振込みください。お振込み後のお振込の「1220」を付けて下さい。
(例)二ホシジョセイヤウシカイ

※振り込まれた受講料は返却できませんので、ご承諾ください。

「薬剤師による心不全服薬管理指導の手引き」の作成にかかわられた猪又孝元教授をはじめ、病院薬剤師として吉川雅之氏、薬局薬剤師のフォローアップについて村杉紀明氏からお話いただきます。

参加申し込み締め切りは 12 月 13 日まで

★第 59 回日本薬剤師会学術大会 in 新潟参加報告

中学生によるポスター発表 京都府女性薬剤師会副会長 高井 美穂氏

10 月 11～12 日、第 59 回日本薬剤師会学術大会が新潟で開催されました。

12 日 11:00 からの 10 分間、新潟明訓中学校 3 年の須貝和奏さん(15)によるポスター発表が行われました。演題は「服薬アドヒアランス向上を目的とした中学生の食品による苦味マスキング官能評価」です。発表時、わずか 90cm 幅のポスターの前には、薬剤師や研究者、マスコミ関係者が黒山の人だかりとなり、プレゼンテーションを熱心に聴講していました。後方では須貝さんのマイクの声すら聞こえないほどの大盛況でした。

対象は明訓中の生徒 40 名と教員 23 名の計 63 名で、調査方法はアンケート形式です。苦味の強い薬の代替(苦味モデル食品)として市販のゴーヤー粉末を用い、甘味(チョコレートシロップ・練乳・こしあん)、塩味(のり佃煮・味噌汁)、油脂(無塩バター・生クリーム)、酸味(レモンジュース・無糖ヨーグルト)など身近な食材と混ぜ合わせて試料を調整。対象者が感じた「苦味の強さ」と「飲みやすさ」を 0～10 の 11 段階からなる数値評価尺度(NRS)を用いて数値化していました。その結果、中学生では甘味・塩味・油脂を多く含む食品において苦味スコアの有意な低下が認められたものの、酸味を主体とする食品では有意な苦味抑制効果が認められませ

んでした。これに対し、教員では甘味・塩味・油脂・酸味のすべてにおいて苦味スコアの有意な低下が認められ、世代によって苦味マスキング効果に差があるという結果には、大変納得させられました。

今回は中学生と教員との比較でしたが、幼児や小学生（低学年・高学年）、あるいは高齢者など、他の年代においても同様にマスキング効果の差が見られるのではないかと、大変興味深く感じております。また、普段の味覚嗜好性（ブラックコーヒー・加糖ミルクココア・味噌汁・無糖ヨーグルトなどの嗜好）と苦味スコアとの関連を調べた調査では、中学生であってもブラックコーヒーが好きな生徒は苦味を感じにくく、嗜好度と苦味評価に負の相関があるという点には非常に驚かされました。

「子どもだから…」「中学生だから…」と一概に括るのではなく、必ずしも教科書通りではない個人差が存在することを再確認できた貴重な機会となりました。このような聡明で可愛らしいお嬢さまが、将来薬剤師となり、女性薬剤師会へご入会くださることを、心から期待を寄せる素晴らしい発表でした。

★日本プレコンセプションケア研究会のホームページのご紹介

妊娠前からの健康づくりを支え、次世代の健やかな未来を目指す「日本プレコンセプションケア研究会」を発足しました。医療・保健・教育など多分野の専門家が連携し、研究・情報発信・実践の推進を通じて社会への普及を行頭図ります。[日本プレコンセプションケア研究会ホームページ](https://preconception-health.jp/20260822_report/)

プレコンセプションケアのセミナーや研究活動、啓発事業など、研究会の取り組みや成果をお伝えします。活動報告につきましては、下記 URL よりご覧いただけます。

https://preconception-health.jp/20260822_report/

2026 年 8 月 22 日（土）14:00～15:40 に開催した第 1 回プレコンセプションケア推進フォーラムのオンデマンド配信をご希望の方は、[申込フォーム](#)よりお申し込みください。ご登録いただいたメールアドレス宛に、視聴 URL を自動でお送りします。※配信期間：2026 年 12 月 31 日（木）まで

本フォーラムでは、医療機関や自治体におけるプレコンセプションケアの実践例をご紹介するとともに、今後の相談支援体制や地域・多職種での連携について考えます。講演資料のダウンロードも可能です。

プレコンセプションケアに関心をお持ちの医療従事者、自治体関係者、企業関係者をはじめ、多くの皆様に、今後の取組や連携の参考としてご視聴いただけましたら幸いです。

・第二回プレコンセプションケア推進フォーラムは 2027 年 1 月 30 日ハイブリッド開催の予定です。
プレコンセプションケア関連資料はこちらから⇒[はじめよう プレコンセプションケア - こども家庭庁](#)

★厚生労働省ホームページ情報

- [薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について（令和 8 年 10 月 14 日適用） | 厚生労働省](#)
- 「「オンライン診療の適切な実施に関する指針」に基づく薬局における調剤」及び「薬局・店舗販売業の店舗における要指導医薬品たる緊急避妊薬の販売」について
<https://www.mhlw.go.jp/stf/kinnkyuuhininnyaku.html>
- [一般用医薬品の乱用（オーバードーズ）について（薬剤師、登録販売者の方へ）](#)

このメールに関するお問合せ、配信停止のご連絡はこちらでお受けします。jwpasafety@gmail.com